

効果的な健康づくり事業に向けた実施計画

～第2期データヘルス計画（案）～

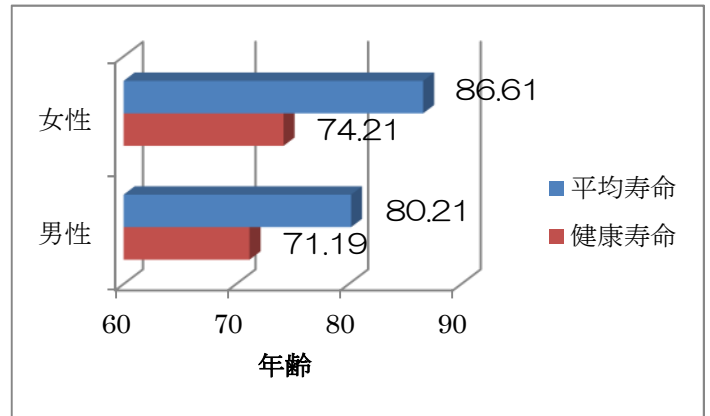
概要版

1 計画の趣旨（背景・目的）

●制度改革の流れ

平成25年6月に政府で閣議決定された「日本再興戦略」の中で、健康寿命の延伸が重要な柱と示されました。

「健康寿命」とは、介護などを必要とせず、自立して日常生活を送れる期間のことです。現在、平均寿命と健康寿命の差が、女性がおおよそ12年、男性がおおよそ9年あります。



★超高齢社会の進展

★世界一の水準を示す平均寿命

健康寿命の延伸

●特定健康診査及び特定保健指導の制度化

国は、毎年伸び続ける国民の総医療費削減のために生活習慣病予防を打出しました。平成20年4月から「高齢者の医療の確保に関する法律」が施行され、医療保険加入者に対して、40歳から74歳の被保険者を対象とする特定健康診査・特定保健指導の実施が義務付けられました。

また、実施にあたり医療保険者は、実施計画を定めるものとされています。当組合においても、「特定健康診査等実施計画」を策定し、事業を実施してきたところです。

★総医療費の削減

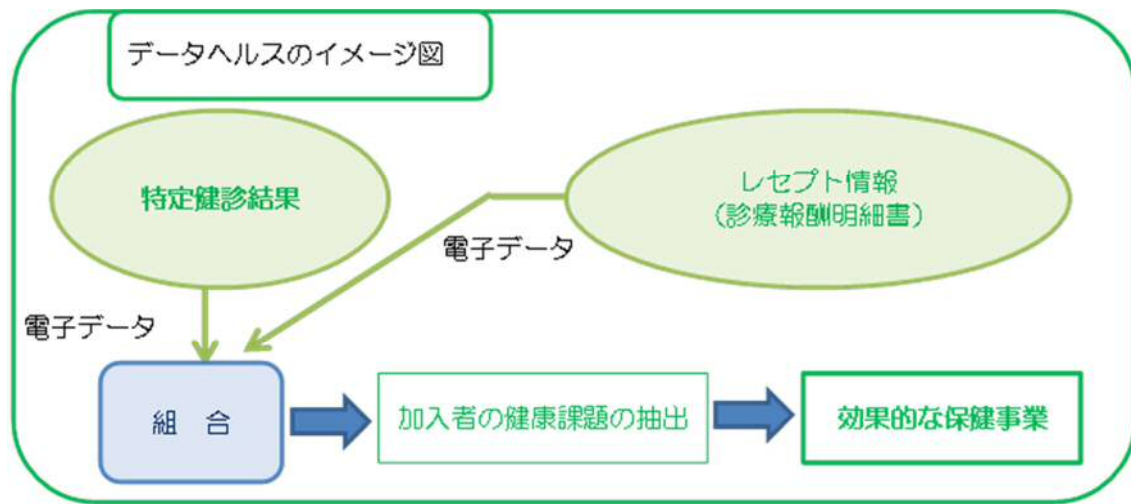
★生活習慣病予防

特定健康診査
特定保健指導

●データ分析に基づく保健事業（データヘルス）

データヘルスとは、データ分析に基づく保健事業のことです。政府の方針である「日本再興戦略」において、医療保険者に「データヘルス計画の策定・実施」を求めています。

この「日本再興戦略」を受け、「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」の一部が改正されたことにより、当組合においても、平成29年度にデータヘルス計画を策定、公表し、被保険者の健康づくりに向けた効果的な事業実施の取組みが始まっています。



●計画の期間

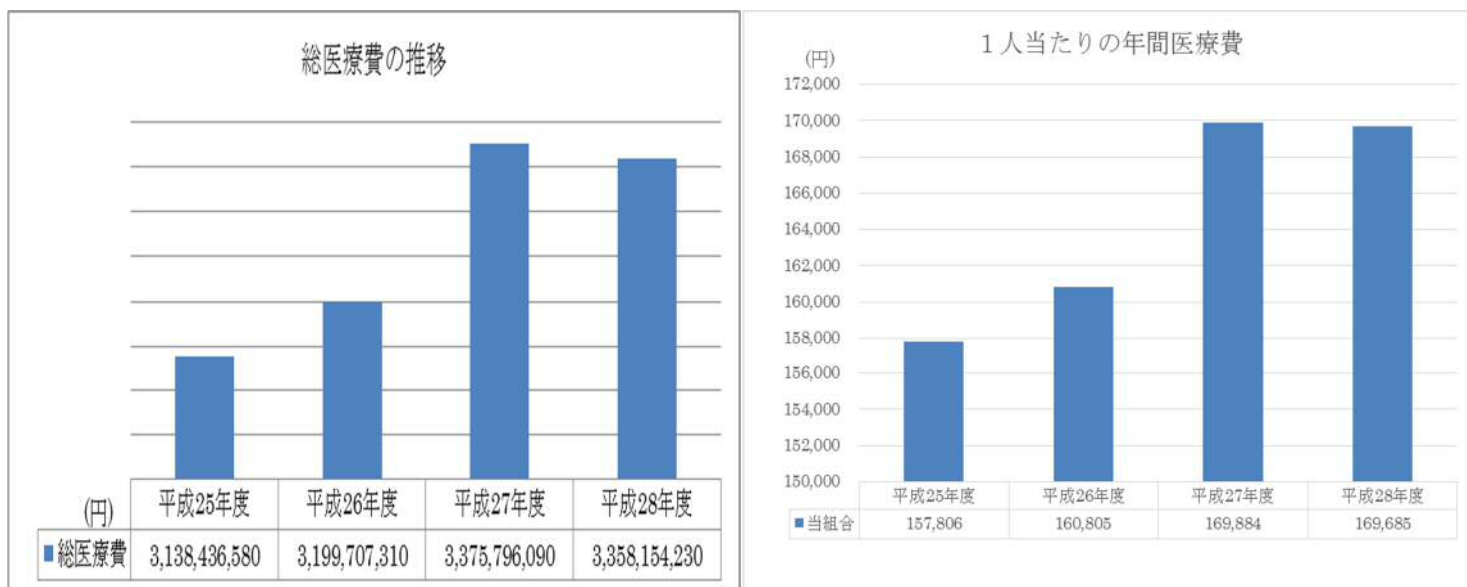
特定健康診査等実施計画は、保健事業の中核をなす特定健診・特定保健指導の具体的な実施方法等を定める計画となります。組合が保健事業を総合的に企画し、効果的かつ効率的に事業が実施できるよう、データヘルス計画と相互に連携して策定を行います。

計画名	区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度 ～32 年度	平成 33 年度 ～35 年度
データヘルス計画	第 1 期	策定	実施		
	第 2 期		策定	実施 (前期)	実施 (後期)
特定健診計画	第 2 期	実施 (平成 25 年度より)			
	第 3 期		策定	実施	

2 医療費の状況

●医療費の推移

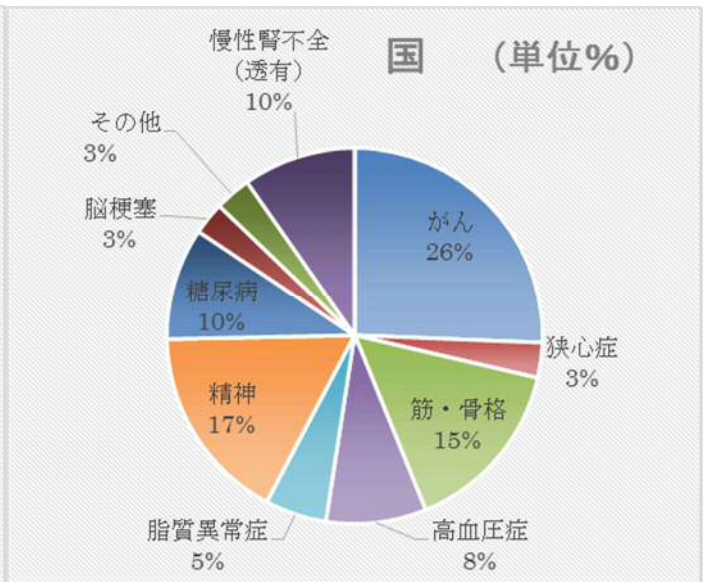
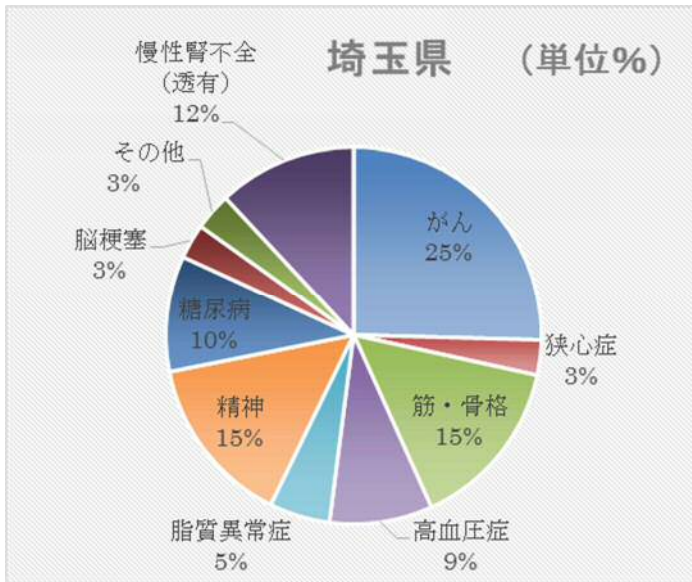
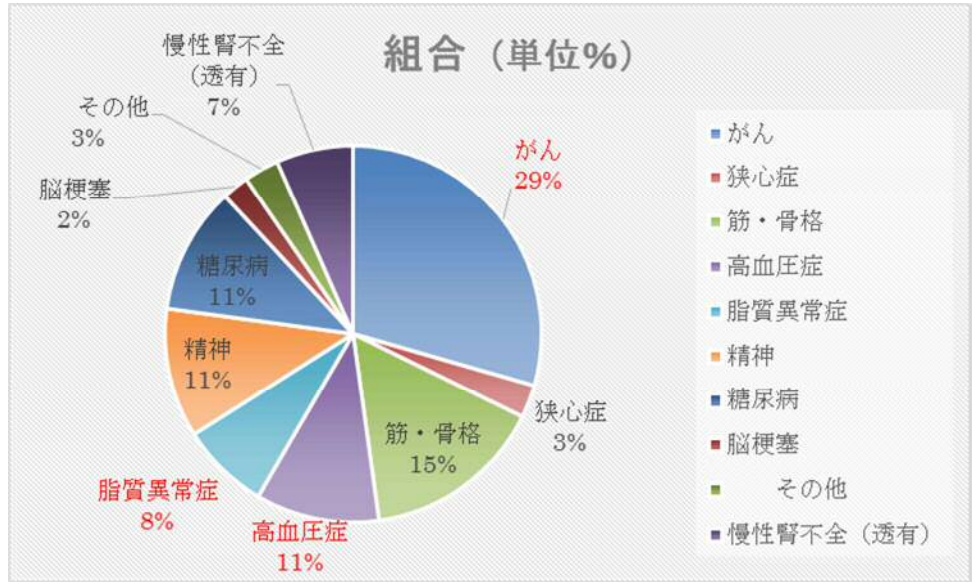
4年前の医療費と比較すると、依然高い水準となっており、予防のための対策が必要となります。



●医療費の内訳

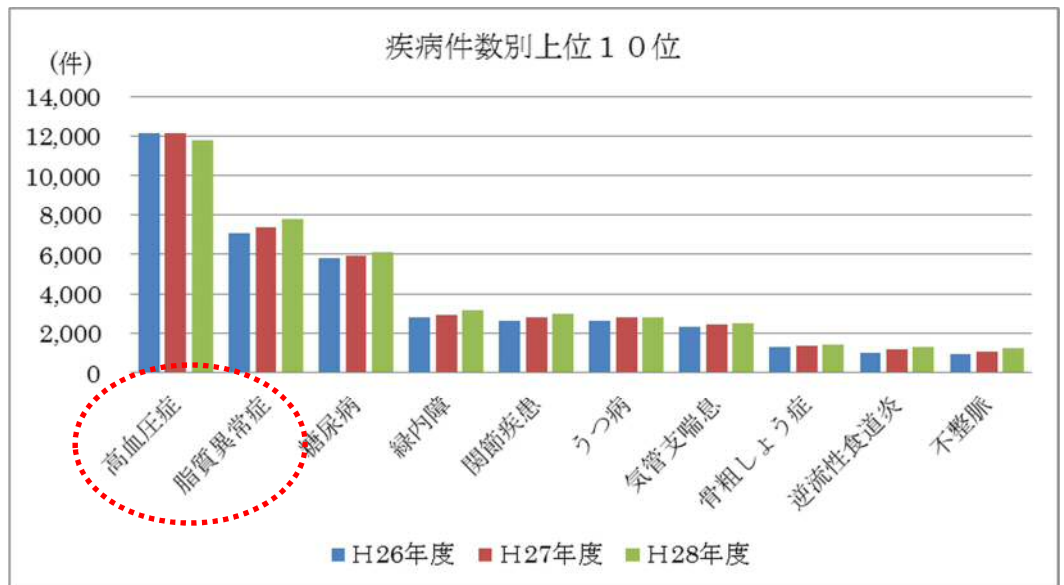
傷病による内訳をみると、「**高血圧症**」と「**脂質異常症**」の医療費の割合が、埼玉県や全国の比較で20%以上多い傾向があります。

依然として「**がん**」が医療費に占める割合は高く、「高血圧症」と「脂質異常症」との関連から、**生活習慣病**対策が重要となることがわかります。



●疾病件数の内訳

埼玉県や全国の比較で医療費の割合が高い傾向にあった「**高血圧症**」と「**脂質異常症**」が件数で見ると1位と2位にあります。

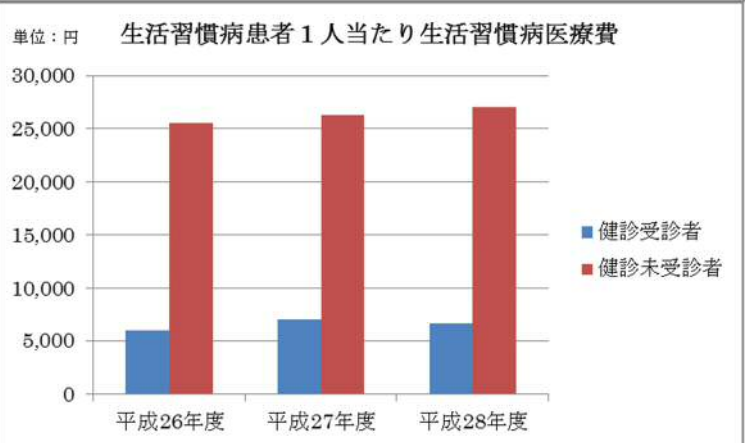
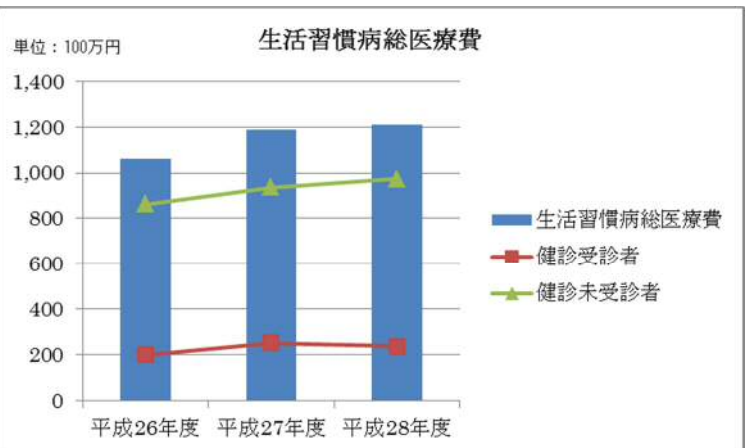
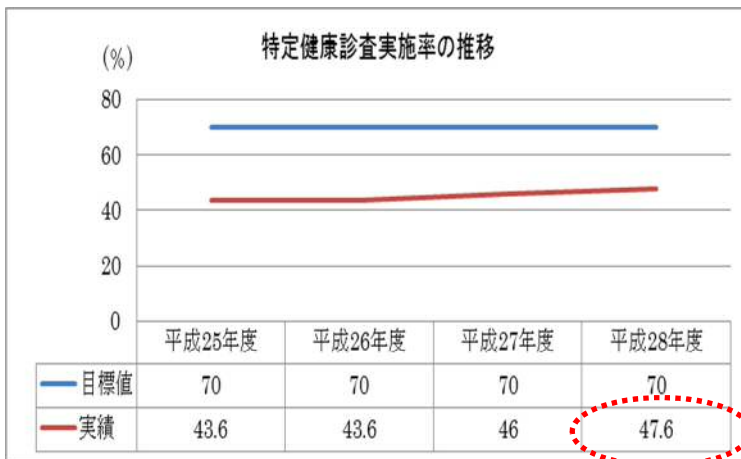


●生活習慣病に関する医療費

生活習慣病に係る医療費は、全体のおよそ32%を占めています。また、生活習慣病に関する医療費のうち、健康診断を受診している人とそうでない人を比較すると、未受診者は、およそ4倍も多く医療費がかかっています。1人あたりの生活習慣病医療費で見ると、健診受診者で**6,576円**、そうでない人では**27,072円**と大きな差があることがわかります。

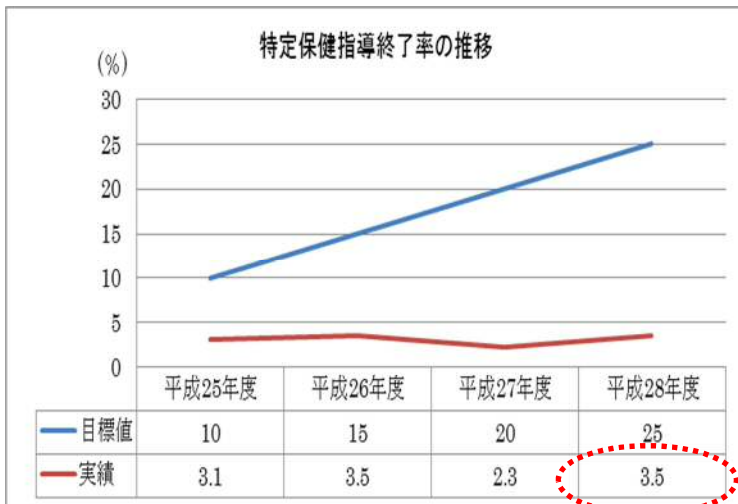
3 医療費以外の観点

●特定健診受診率



特定健診の目標値は国により示された目標値である70%を設定していましたが、受診率はゆるやかに上昇しているものの、目標値には至らない状況が続いています。

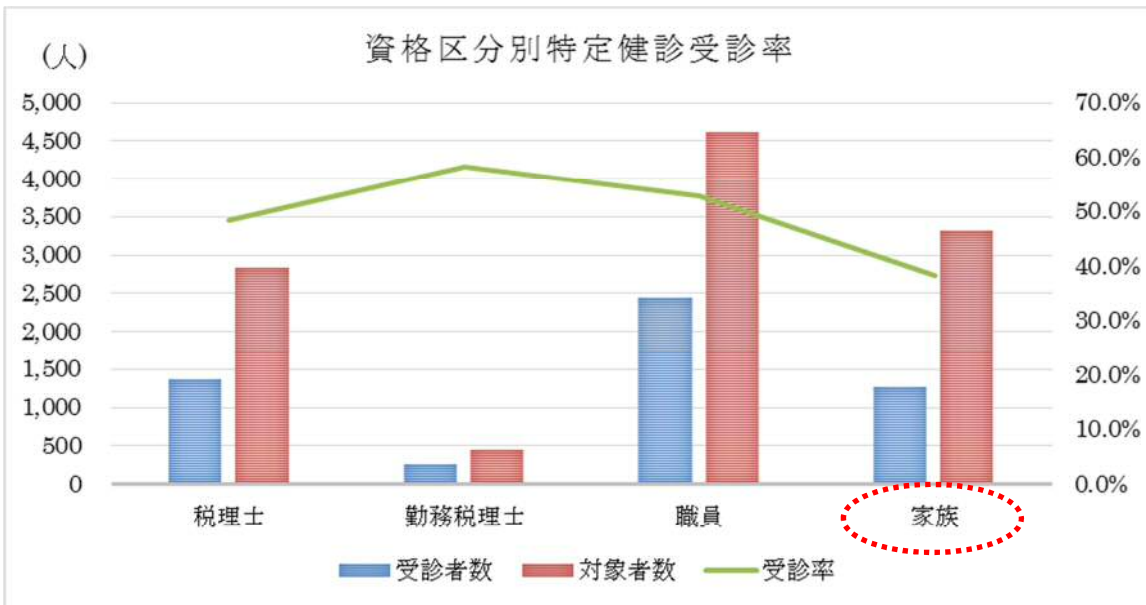
●特定保健指導終了率



特定保健指導の目標値については国により示された目標値である30%を平成29年度に設定していますが、実施率の低調が何よりの課題といえます。

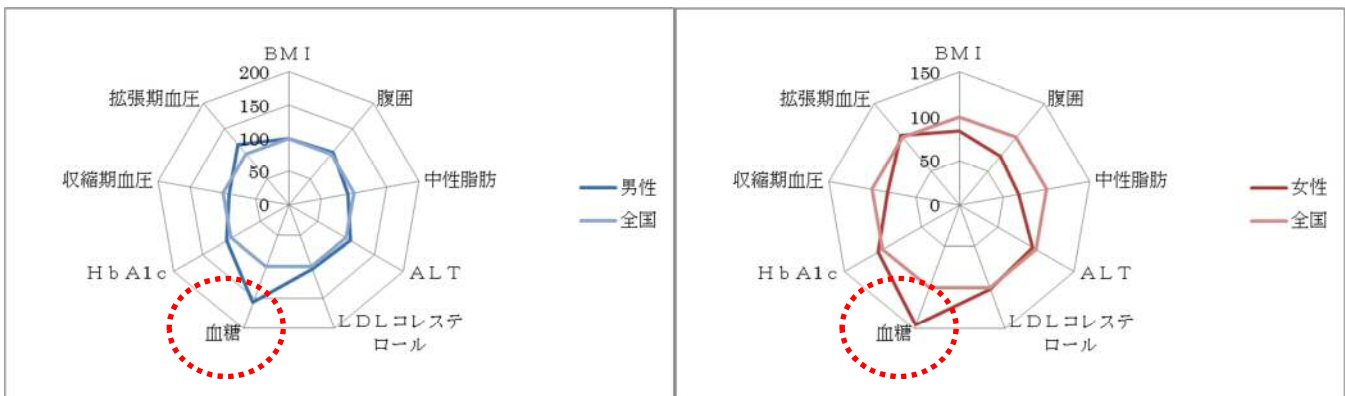
●資格区分別特定健診受診率

資格区分別の受診率をみると、税理士や職員については50%を超える受診率があるものの、**家族の受診率が38%と低く**、これは毎年同じ傾向にあります。



●健診有所見者の状況

健診受診者の有所見状況をみると、男女ともに「**血糖**」については、全国と比べて大きく上回っており、**糖尿病の予防・リスク対策**が必要です。



4 特定健康診査等実施計画 (第3期)

●特定健康診査・特定保健指導の目標値

【全国目標値】

項目	<第1期>	<第2期>	<第3期>
	平成24年度目標値	平成29年度までの目標値	平成35年度までの目標値
特定健診実施率	70%以上	70%以上	70%以上
特定保健指導実施率	45%以上	45%以上	45%以上
メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の減少率	10%以上減少	—	25%以上減少(H20年度比)

【各保険者種別の目標値】

項目	市町村国保	国保組合	全国健康 保険協会	単一健保	総合健保・ 私学共済	共済組合
特定健診実施率	60%以上	70%以上	65%以上	90%以上	85%以上	90%以上
特定保健指導実施	60%以上	30%以上	35%以上	55%以上	30%以上	45%以上

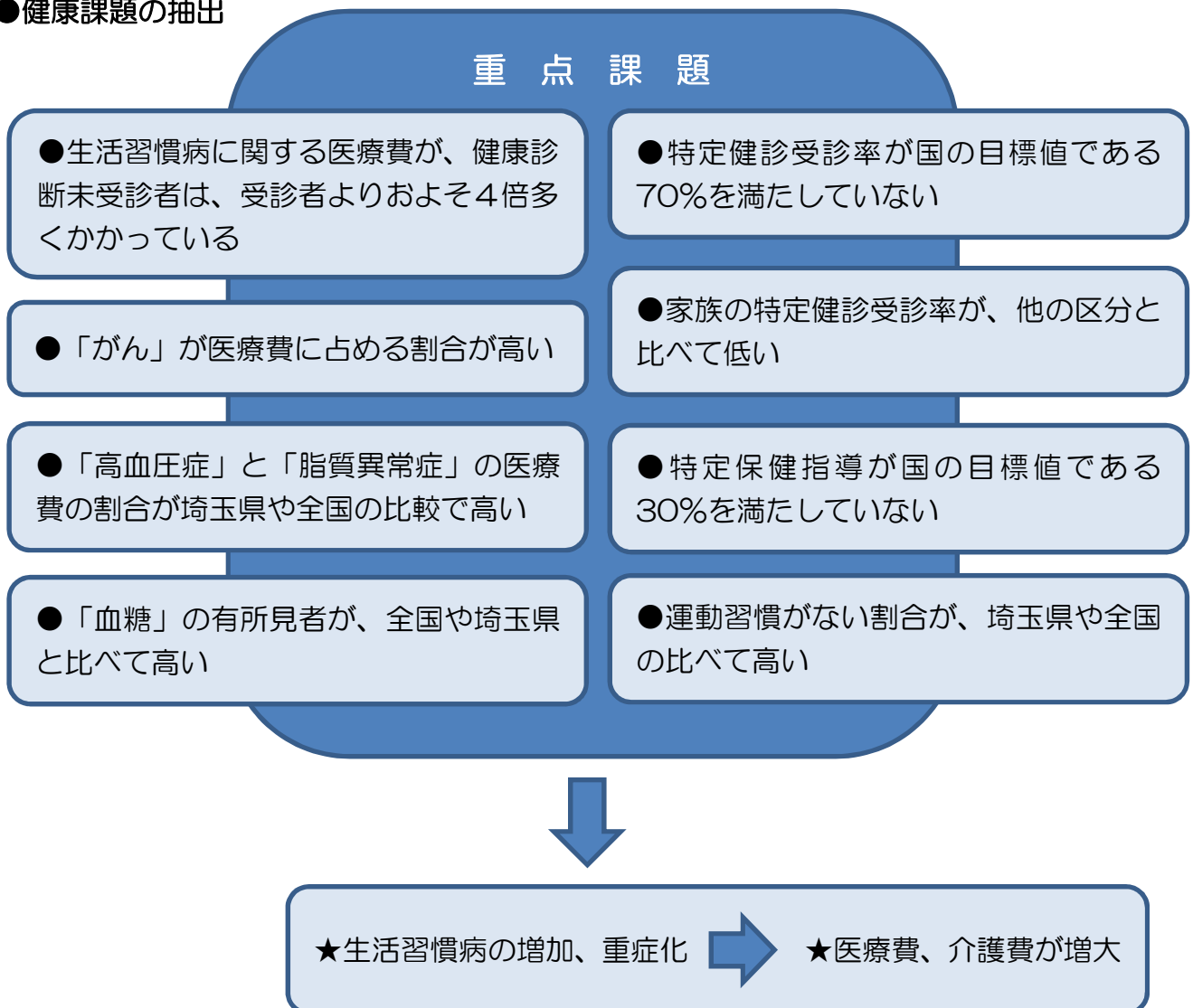
●関東信越税理士国民健康保険組合における目標値

項目	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年	平成 33 年	平成 34 年	平成 35 年
特定健診実施率	50%	55%	59%	63%	67%	71%
特定保健指導実施率	17%	21%	25%	29%	33%	37%

※メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の減少率は、最終評価年度において、平成 20 年度と比較して減少率を 25%以上とする。

5 今後の保健事業に向けた目的・目標の設定

●健康課題の抽出




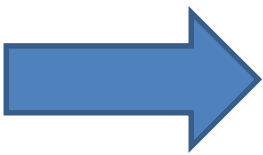
●特定健診受診率向上対策事業

！レディースデイの拡充

	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年
実施人数	300人	400人	450人	500人	550人	600人

！家族への特定健診案内通知

	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年
実施規模	検討	受診率の低い地域	効果検証	 拡充実施		

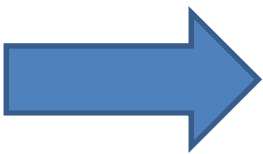


	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年
特定健診受診率	50%	55%	59%	63%	67%	71%
うち家族の受診率	42%	45%	48%	51%	54%	57%

●特定保健指導利用率向上対策事業

！電話勧奨と訪問による初回面接の拡充

	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年
実施人数	100人	150人	200人	250人	300人	350人







	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年
特定保健指導利用率	17%	21%	25%	29%	33%	37%

●疾病予防事業、衛生普及事業

！がん検診の促進

	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年
がん検診受診率						50%
増加件数	100件	150件	200件	250件	300件	350件
がん検診ツール(冊子)発送	全組合員	—	—	再検討	—	—

！郵送による検診の拡充

	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年
がん検診件数	 2,000件(維持)			 2,300件		
新たな検診の導入	 検討・モデル実施			 実施		

！がん対策企業推進アクションへの参加により、効果的な情報提供を行い、がん検診の普及を図る

！健康セミナーの拡充

	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年
実施する県の延べ数	1県	+1県	+1県	+1県	+1県	のべ6県

！診察勧奨の通知、情報提供

	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年
有所見者への受診勧奨通知と結果回答依頼	巡回健診受診者	効果が低い地域	効果検証	拡充実施		
郵送によるがん検診の有所見者	継続実施					
血糖値の規準値外	検討	実施	効果検証	拡充実施		
未受診者へのアンケート	検討	実施	効果検証	拡充実施		

！特定保健指導利用者の効果検証

	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年
高血圧症	検査値の改善					
脂質異常症						
血糖値	80%	80%	80%	80%	80%	80%

！優良健康者表彰・健康ポイントの導入検討

	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年
対象者・事業内容	再検討	試験実施	効果検証	本運用		